

平成 23 年度 第 4 回札幌市入札・契約等審議委員会の審議概要

1 開催日時

平成 24 年 3 月 15 日（木）14：00～15：10

2 開催場所

札幌市役所 18 階 第四常任委員会会議室

3 出席者

(1) 委員

蟹江委員長、小笠原委員、小山委員、山下委員

(2) 札幌市職員

財政局理事、財政局工事管理室長、財政局工事契約担当課長、財政局技術管理担当課長、財政局建築検査担当課長、交通局総務課長、水道局総務課長、病院局用度係長 他 8 名

4 次第

(1) 開会

(2) 財政局理事あいさつ

(3) 委員長あいさつ

(4) 平成 23 年度の意見書について

(5) その他

(6) 閉会

5 平成 23 年度の意見書について

蟹江委員長から意見書（案）について、概要説明を行った。意見書（案）として挙げられた項目は次のとおりである。

(1) 入札結果の分析について

ア 入札結果について多角的に分析を行い、傾向を把握すること。

(2) 工事の品質確保について

◎ 総合評価方式

ア 評価方法等について、他都市における取扱い等の情報収集を行い、調査・研究に努めること。

◎ 成績重視型入札

ア 2年（又は3年）型の成績重視型入札を試行実施し、その結果について分析すること。

6 意見書（案）について各委員からの意見

出された意見を事務局で整理し、各委員に確認したうえで、意見書にまとめることで各委員了承。各委員から寄せられた主な意見は次のとおりである。

- ・ 総合評価方式の部分で、「技術評価重視型」だけでなく「地域貢献重視型」についても触れたほうが良いのではないかと。
- ・ 成績重視型入札の部分で、この書きぶりだと、これまでの5年の評価年数から全てを2年（又は3年）とするような印象を受けるので、表現を少し変えたほうが良いかもしれない。

7 札幌市との質疑応答

（蟹江委員長）

5年や2年（又は3年）型の成績重視型を使い分ける具体的な方法として、どのようなものが考えられるのか。

（札幌市）

例えば、金額や等級で分ける方法もある。

（山下委員）

総合評価方式や成績重視型入札は、全体件数の中でどのくらいのシェアなのか教えて

もらいたい。

(札幌市)

件数ベースだと総合評価方式が3%、成績重視型入札が11~12%、両方合わせると全体の15%ほどになる（H23年度12月末の集計値）。

(山下委員)

随意契約の全体に占めるシェアを教えてください。

(札幌市)

250万円以下の小額工事を含めた全体で考えると、件数ベースだと全体の21.49%、金額ベースだと1.9%ほどになる（H23年度12月末の集計値）。